

平成30年度下半期

区の財政状況

区では、財政状況を年2回公表しています。今号では、平成30年度下半期(平成30年10月1日~平成31年3月31日)の財政状況をお知らせします。

※金額は、表示単位未満を四捨五入しているため、各項目を集計したものと合計金額が一致しないことがあります。また、平成31年3月31日現在のもので、出納整理期間(平成31年4月1日~令和元年5月31日)の数字は含まれません。そのため、最終的な決算額とは異なります

問合せ 財政課 ☎内線 2 1 2 4

平成30年度の執行状況

一般会計 最終予算額 1032億6811万円

歳入 歳入計 890億5557万円

■ 最終予算額(構成比) ■ 収入済額(収入割合)

特別区交付金	389億円(37.7%)	398億8943万円(102.5%)
国庫支出金	181億9333万円(17.6%)	161億5797万円(88.8%)
特別区税	166億2030万円(16.1%)	154億5203万円(93.0%)
都支出金	68億7936万円(6.7%)	45億7278万円(66.5%)
諸収入	21億2350万円(2.1%)	20億2517万円(95.4%)
その他	205億5164万円(19.9%)	109億5819万円(53.3%)

歳出 歳出計 807億3578万円

■ 最終予算額(構成比) ■ 支出済額(支出割合)

民生費	580億2411万円(56.2%)	476億7247万円(82.2%)
総務費	156億9313万円(15.2%)	115億3490万円(73.5%)
教育費	80億4314万円(7.8%)	66億6779万円(82.9%)
土木費	66億477万円(6.4%)	46億7775万円(70.8%)
環境清掃費	34億7100万円(3.4%)	31億6984万円(91.3%)
衛生費	32億6032万円(3.2%)	27億5585万円(84.5%)
産業経済費	27億198万円(2.6%)	19億2502万円(71.2%)
その他	54億6968万円(5.3%)	23億3216万円(42.6%)

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合等に、一般会計とは別に経理することにより、その収支を明確にするための会計です。区では、次の3つの特別会計を設けています。

国民健康保険事業 特別会計	最終予算額	265億1953万円
	歳入(収入割合)	219億1401万円(82.6%)
	歳出(支出割合)	225億2608万円(84.9%)
後期高齢者医療 特別会計	最終予算額	49億1100万円
	歳入(収入割合)	35億6274万円(72.5%)
	歳出(支出割合)	45億4378万円(92.5%)
介護保険事業 特別会計	最終予算額	170億9090万円
	歳入(収入割合)	158億4435万円(92.7%)
	歳出(支出割合)	149億1599万円(87.3%)

●基金の現在高

区では、将来、資金が必要になるときに備えて基金を積み立てています。基金には財源の年度間調整のための財政調整基金のほかに、公共施設や義務教育施設の整備等、特定の目的のための基金があります。

合計 352億7950万円 ※前年同期に比べ、25億2636万円増加

区民1人当たりの基金 16万3283円 ※前年同期に比べ、1万661円増加
1世帯当たりの基金 30万3451円 ※前年同期に比べ、1万7535円増加

●特別区債の現在高

特別区債は、学校の大規模改修や道路の整備等、一時的に多額の支出を必要とするときに資金を借り入れるもので、私たちの暮らしの身近なところに生かされています。現在だけでなく、将来の区民も負担し、世代間の公平を図るといった趣旨で発行しています。

合計 169億9097万円 ※前年同期に比べ、9億9665万円減少

区民1人当たりの区債 7万8639円 ※前年同期に比べ、5179円減少
1世帯当たりの区債 14万6145円 ※前年同期に比べ、1万877円減少

●区有財産の現況

種類	数量・金額
土地	62万5287.51㎡ 993億8934万円
建物	43万9345.39㎡ 525億6065万円
工作物	18億5429万円
基金	352億7950万円
物品	27億 544万円
その他(有価証券等)	54億8973万円
合計	1972億7894万円

●特別区税負担の概要

平成30年度分として課税した特別区税の額は、174億2440万円です。区民1人当たり、1世帯当たりの負担額を計算すると、次のとおりです。

区民1人当たりの負担額 8万645円 ※前年同期に比べ、2311円増加
1世帯当たりの負担額 14万9873円 ※前年同期に比べ、3126円増加

●一時借入金の借入状況

一時借入金とは、区がさまざまな事業を行ううえで、収入と支出の時期のずれから一時的に現金が不足するときに、年度内に返済することを条件に金融機関等から借入れを行う制度です。

平成30年度下半期の借入状況は0円となっています。

税を有効に活用しています

平成30年度の一般会計歳出の支出済額を1000円に換算して目的別に表にすると、次のとおりです。

民生費	590円	高齢者・障がい者等の福祉や子育て支援のために	
総務費	143円	安全・安心や区民施設の運営、文化振興等のために	
教育費	83円	学校や幼稚園の運営等のために	
土木費	58円	公園や道路の整備、再開発等の街づくりのために	
環境清掃費	39円	清掃や環境保護、リサイクル事業等のために	
衛生費	34円	区民の皆さんの健康を守ることに等のために	
産業経済費	24円	産業や観光の振興、就労支援等のために	
議会費	7円	議会の運営等のために	
その他	22円	区債や基金の管理等のために	